令和6年度総合防災訓練 WEB展示会場

団体名	一般社団法人栃木県浄化槽協会
所在地	栃木県宇都宮市簗瀬町2390番地
URL等	https://www.tochigi-jyokaso.or.jp/

活動内容

当協会では、万が一、地震や洪水といった災害が発生したときに、生活排水処理 を行う浄化槽の被害状況を速やかに調査するとともに、住民への相談対応や施工 事業所の紹介など、早期の復旧・復興に向けて会員一丸となって取り組みます。

【取組内容】

- ・浄化槽の点検及び被害の実態調査
- ・浄化槽の復旧工事に対応できる会員事業所の斡旋
- ・浄化槽に関する住民相談

【取組実施体制】

会員数: 418社 (2024年6月末時点)

支部数:11支部



活動写真等

浄化槽の特長

①処理性能が優れている

微生物による浄化機能により下水処理場並み(BOD20mg/L以下BOD除去率90%以上)の汚水 処理性能を有しています。また窒素・リン除去などの高度処理にも対応しています。



②合併処理浄化槽は単独処理浄化槽の約8倍の処理能力



8借のパラー 現在普及している浄化槽は生活排水処理をする合併処理浄化槽です。現在は設置が 認められていないし尿のみを処理する単独処理浄化槽に比べ、約8倍の汚水処理能力 があります。

③省スペース設置で投資効果の発現が早い





戸建住宅に設置する浄化槽はおよそ乗用車1台分の設置スペースで済みます。また工事も概ね1週間で設置できるため、設置効果の早期発現が期待で

④地震などの災害に強い

東日本大震災の調査では、震度6弱以上の地域における全損はわずか3.8% 阪神淡路大震災の調査では、浄化槽破損率0.3%(震度5以下では、浄化槽の被害が ほとんど発生せず)



⑤整備計画に対する柔軟性がある

集合処理の場合、最終的な対象区域を確定した後、その地域における10~30年後の排水量等を推定し、その地 域の最下流部に処理場を建設して、順次上流に向かって管渠を整備する形態が一般的である。 これに対し、浄化槽では各戸ごとに設置するため、人口減少などによる整備需要の変化に柔軟に対応できることに

⑥地域経済の活性化に貢献





市町村においては、設置から維持管理まで地元の民間企業で実施できることから地域経済への波及効果が大きいです。

⑦水環境の変化が小さい

⑧住民の環境意識の向上

各戸からの排水は浄化された後、近隣の河川に放流 されるため、河川の水量維持に寄与します。





使用者のすぐ近くで生活排水の浄化処理が行われるこ とから、浄化槽を使用する住民の生活排水処理に対する意識の向上が期待できる。浄化槽は、日常生活の中 で生活排水処理を行うことにより、その環境保全効果を 身近に体験できる生活・環境実感型施設として、住民の 環境意識を高めることが期待できます。